



冬の寒さも日に日に増していますね。子どもたちは寒さにも負けずに「今日もお外で遊べる？」と元気いっぱいです。戸外では体をたくさん動かして遊んだり、友だちと関わりながら遊びを広げたりする姿が見られ、心も体も大きく成長していることを感じます。

いよいよ年少組として過ごす最後の学期になりました。これまでの経験を積み重ねる中で、身の回りのことを自分でしようしたり、友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じたりと、年中組への進級に向けた姿も多く見られるようになってきました。一人ひとりが自分なりのペースで次の学年へと繋がる力を身につけています。

最近では、発表会に向けての活動が盛んです。今年度は子どもたちの「楽しい！」を重点にして演目を決めました。「劇」「楽器」「自由表現」の3つの演目を行います。それぞれのチームで、同じ目標に向かって取り組む中で、「やってみたい」「できた！」という気持ちを大切にしながら活動を進めています。本番は子どもたちの等身大の姿を見ていただければと思っていますので、あたたかく見守ってください。幸いです。

また、友だち同士での関わりもより一層増えてきています。その中で、自分の思いと友だちの思いがすれ違った際に、言葉でうまく気持ちを伝えられずトラブルになることもあります。どうすれば相手に自分の気持ちが伝わるのかを一緒に考えたり、相手の気持ちに気付いて「どこを譲れば仲良く遊べるのか」を知ったりする経験を保育者が間に入りながら大切にしていきます。相手の立場になって考えることを少しずつ身につけていけるよう、丁寧に関わってまいります。

年少組で過ごす時間も、いよいよまとめの時期となりました。これまで身に着けてきた力や自信を大切にしながら、年中組への進級に期待を持って過ごせるよう、一人ひとりの育ちを丁寧に支えていきたいと思います。



3学期の目標

- ・寒さに負けず、戸外で外の自然を感じながら身体を動かして遊ぶ
- ・自分や友だちの気持ちを伝えあう中で、友だちと遊ぶことを楽しむ
- ・進級に向けて期待をもつ

